



2017年3月22日

田園都市線および大井町線の朝ラッシュ時の混雑緩和施策を実施 ピーク前増発や大井町線急行7両編成化など、都心方面の輸送力を増強するとともに、 移動手段、働く場所、乗車時間の多様な選択肢を提供します

東京急行電鉄株式会社

当社は、田園都市線および大井町線において、「都心方面への輸送力を増強」し、あわせて4月3日(月)から、「移動手段を選ぶ」、「働く場所を選ぶ」、そして「乗車時間を選ぶ」の3つの施策を実施することで、朝ラッシュ時の混雑緩和に取り組めます。

「都心方面の輸送力増強」については、4月21日(金)の田園都市線ダイヤ改正で、朝ラッシュピーク前である渋谷着5時台および6時台に急行列車を合計2本増発し、オフピーク通勤・通学の推進を図ります。さらに、大井町線では急行停車駅のホーム延伸工事を進めており、2017年度下期から急行列車を7両編成(現行は6両編成)にします。これにより、大井町線は混雑が緩和され、より利用しやすくなります。

「移動手段を選ぶ」取り組みとしては、朝時間帯に実施している「バスも！キャンペーン」をリニューアルし、4月3日(月)以降も実施します。当キャンペーンは、田園都市線の池尻大橋～渋谷間を含む電車定期券をお持ちのお客さまを対象に、国道246号を運行する渋谷駅行きの東急バスに、追加料金なしでご乗車いただけるものです。国道246号沿いにお勤めのお客さまなどはバス利用によって、職場のより近くで下車できるようになり、通勤の利便性が一層向上します。

「働く場所を選ぶ」取り組みとしては、当社が展開する会員制サテライトオフィス「NewWork」直営店6店舗において、朝時間帯の利用を無料にするキャンペーンを4月3日(月)から新たに実施します。契約企業を対象に、朝はシェアオフィスで働いた後、オフピーク通勤する勤務スタイルを推奨していきます。

「乗車時間を選ぶ」取り組みは、ご乗車いただく時間帯の分散化を促進するもので、「田園都市線 早起き応援キャンペーン」として、オフピーク乗車にご協力いただいたお客さまへのポイント還元を増大して進めるほか、駐輪場でも新たなオフピーク施策を進めます。

現在、田園都市線の朝ラッシュ時は高い混雑率となっており、ご利用のお客さまに大変なご迷惑をおかけしております。当社では、混雑を一因とした遅延の解消を重要な課題として位置づけ、これまでも列車の増発や準急運転の開始、オフピーク乗車を推進する「早起き応援ポイント」など混雑緩和に努めてきました。

当社は、今後もお客さまに多様な選択肢を提供し、また東急グループ一丸となって、朝のピーク時間帯に集中する混雑の分散化に取り組み、より魅力ある沿線を目指していきます。

本取り組みの詳細は別紙のとおりです。

以上

【別紙】:詳細

(1) 都心方面の輸送力増強

○田園都市線の朝ラッシュピーク前の増発

田園都市線では、混雑緩和やさらなる利便性向上を目指し、随時ダイヤ改正を実施してきました。4月21日(金)に実施するダイヤ改正でも、ラッシュピーク前である渋谷着5時台に長津田発の急行渋谷行きを1本、渋谷着6時台に中央林間発の急行渋谷行きを1本増発します。

田園都市線の平日朝ラッシュのピーク時間帯は渋谷着8時台ですが、この時間帯の列車の増発はダイヤ上難しいのが現状です。一方で、オフピーク時間帯は混雑の少ない列車をご利用いただけるとともに、ピーク時間帯に比べて目的地への所要時間も短いことから、当社は今後もこのオフピーク通勤・通学を推進する取り組みを実施します。

○大井町線の輸送力増強

大井町線は2008年3月から急行運転を実施し、利便性が向上したことから多くのお客さまにご利用いただいている一方で、混雑率も上昇しています。今般、大井町線の混雑緩和と利便性向上を目的として、大井町線急行車両を6両編成から7両編成に変更します。

現在、急行停車駅である大井町、旗の台、自由が丘において、7両化に対応するためのホーム延伸工事を進めており、2017年度下期から運用を開始する予定です。

(2) 「移動手段を選ぶ」取り組み

他の交通機関との連携により、移動手段の選択肢を広げ、混雑の平準化を図ります。

○田園都市線「バスも！キャンペーン」の継続実施

田園都市線池尻大橋～渋谷間を含む電車定期券をお持ちのお客さまを対象に、国道246号を運行する渋谷駅行きの東急バスに、追加料金なしでご乗車いただけるサービスです。当キャンペーンは、社会実験の一環として昨年7月から1か月間実施し、11月から再開、現在も実施中です。お客さまにご好評いただき、継続の声を多数いただいていることから、新たにリニューアルし、4月3日(月)以降もご利用方法を一部変更して実施します。ご利用方法は下記のとおりです。

■対象のお客さま:池尻大橋駅⇄渋谷駅の区間を含む電車の定期券をお持ちのお客さま

■ご利用方法:①定期券うりば(三軒茶屋駅、渋谷駅)で電車定期券を提示し、申込書に記入の上、「バスも！キャンペーン乗車券(21枚つづり)」を受け取る。

②「バスも！キャンペーン乗車券」を1枚切り取り、東急バスに乗車する。

■乗車時間:平日午前7:00～午前9:30(年末年始等除く)

■乗車可能バス停:三軒茶屋(12番・13番)、昭和女子大、三宿、池尻、池尻大橋駅、大橋(国道246号沿い)

■降車可能バス停:大坂上、道玄坂上、渋谷駅

■乗車券配布定期券うりば:三軒茶屋駅(中央改札横)、渋谷駅(渋谷ヒカリエ2改札横)

営業時間:午前10:00～午後8:00

※4月1日(土)から配布開始予定

(3) 「働く場所を選ぶ」取り組み

朝ラッシュ時間帯において、勤務先以外の場所で働くことができる環境づくりに取り組みます。

○サテライトシェアオフィス「NewWork」の朝時間帯の利用促進

東急線沿線を中心に、会員制サテライトオフィス「NewWork」を設置し、テレワークを導入する企業を対象に、快適な執務環境を提供しています。2016年5月から開始し、現在、渋谷イースト店、二子玉川店、たまプラーザ店、自由が丘店、横浜店、吉祥寺店の6店舗の直営店とシェアオフィス30施設、カラオケ店11店舗、ホテル3施設の提携店(2017年3月1日現在)をご利用いただけます。会員は全ての直営店・提携店を1枚のライセンスカードで利用できます。また当社では、昨年9月から、本社勤務員を対象に「NewWork」での勤務を可能としています。

このたび朝時間帯の利用を促進するため、4月3日(月)から9月29日(金)にかけて、契約企業を対象に直営店6店舗において、朝時間帯の利用を無料にするキャンペーンを新たに実施します。朝はシェアオフィスで働いた後、オフピーク通勤する勤務スタイルを推奨していきます。

■期間： 4月3日(月)～9月29日(金)

■対象店舗と無料時間帯：

対象店舗	無料時間帯
NW 渋谷イースト店	午前7:00～午前9:30
NW 二子玉川店	午前7:00～午前9:30
NW たまプラーザ店	午前7:00～午前9:30
NW 自由が丘店	午前7:00～午前9:30
NW 横浜店	午前8:00～午前9:30
NW 吉祥寺店	午前7:00～午前9:30

■対象企業：契約企業 全39社 (2017年3月1日現在)※従量制プランのみ

(4) 「乗車時間を選ぶ」取り組み

ご乗車いただく時間帯の分散化に取り組み、朝ラッシュ時間帯の混雑緩和を図ります。

○田園都市線 早起き応援キャンペーン

渋谷駅を除く田園都市線の各駅に朝7時まで(用賀～池尻大橋は朝7:20まで)に自動改札機にICカードをタッチし、渋谷駅、目黒駅、五反田駅、大井町駅ほか他社線で降車すると、TOKYU POINT がもれなく50ポイント(※)もらえるキャンペーンを実施します。(東京メトロ、東京都交通局など東急線以外の他社線で降車した場合も付与されます。)

※これまでのキャンペーンでは50ポイントだったところを10倍に増大して実施します

■期間:4月3日(月)～6月30日(金)

■対象のお客さま:

乗車駅	キャンペーン対象入場時間	降車駅
中央林間駅～二子玉川駅	平日 始発～午前7:00	渋谷駅、目黒駅、五反田駅、大井町駅、他社線各駅
用賀駅～池尻大橋駅	平日 始発～午前7:20	



「電車とバスで貯まるTOKYU POINT」
田園都市線 早起き応援キャンペーン
2017/4/3日～6/30日

平日朝、目黒駅到着前の乗車も入場されたお客さまに
あつていましたか? 朝は、目黒駅到着前の乗車も入場されたお客さまに
TOKYU POINT 50ポイント
を~~もれなく~~プレゼント!
の卵を。
※ポイント対象期間 ●中央林間～二子玉川/平日朝7:00まで ●用賀～池尻大橋/平日朝7:20まで
オフピーク乗車へのご協力をお願い申し上げます。



キャンペーン概要

平日朝7:00までに
中央林間駅～池尻大橋駅の自動改札機から入場し、
渋谷駅、目黒駅、五反田駅、大井町駅、もしくは他社線で
降車したお客さまに、1日1回もれなく50ポイントが貯まります。^{※1}
●用賀駅～池尻大橋駅のみ、平日朝7:20までの入場が対象です。
●ご利用当日までにPASMO・Suica[®]で
「電車とバスで貯まるTOKYU POINT」の登録が必要です。^{※2}
※1 1日1回限りです。また、乗車と降車の駅が異なる場合は対象外です。また、他社線乗車による乗車履歴がない場合は対象外です。
※2 電車とバスで貯まるTOKYU POINTの登録方法は、本キャンペーンのポスターや駅構内掲示をご覧ください。

「電車とバスで貯まるTOKYU POINT」の登録方法



登録したPASMOまたはSuicaで乗車線をご乗車いただくとTOKYU POINTが貯まります!

ポイントが貯まるTOKYU CARDアプリのダウンロード方法
Android: TOKYU POINTアプリのダウンロード
iOS: TOKYU POINTアプリのダウンロード
TOKYU POINTアプリのダウンロード
TOKYU POINTアプリのダウンロード

○駐輪場早起きキャンペーン

田園都市線・大井町線溝の口駅(北)駐輪場において、3月1日から、オフピーク時間帯(※)に利用できる割引定期券を1,000円/月(通常料金:2,570円/月)で新たに販売しています。

※本キャンペーンは、6月30日(金)まで実施する予定です。

※オフピーク時間帯は7:00～9:00を除く時間帯です。

※7:00～9:00は一時利用料金150円でご利用いただけます。

(5) 東急グループの働き方改革推進への新たな取り組み

東急電鉄では、中期3か年経営計画の重点施策として「ライフスタイル&ワークスタイル・イノベーションの推進」を掲げ、「スライド勤務」や「1時間単位での休暇」の導入など、従業員の働く時間の自由度を高める取り組みを進めてきました。また、昨年9月から、サテライトオフィスにおける勤務を可能とし、場所に捉われない執務環境も整えています。これらの制度を有効に活用し、移動時間の短縮や直往と直帰による勤務を推進することで、従業員の生産性向上とワークライフバランスの実現を目指しています。

また、当社はこれまで従業員に対し、スライド勤務を活用したオフピーク通勤・分散乗車を呼びかけてきました。今般、新たな働き方改革の取り組みとして、朝型勤務の習慣化による生産性向上と、ゆう活の推進による

ワークライフバランスの充実に目的に、混雑時間帯を避けた朝7:30までに出勤する社員に対して、軽食相当分のインセンティブを支給します。

以下の東急グループ各社においても、従業員に対して混雑時間帯の社内周知を実施し、勤務形態にあわせて朝のピーク時間帯に集中する混雑の分散化に取り組んでいくとともに、今後はグループ企業以外でも分散乗車化にご協力いただけるように積極的な働きかけを実施していきます。

【連携企業】

東急不動産株式会社(本社:青山一丁目)

株式会社 東急エージェンシー(本社:赤坂見附)

株式会社 東急百貨店(本社:渋谷)

東急建設株式会社(本社:渋谷)

東急バス株式会社(本社:池尻大橋)

東急ファシリティサービス株式会社(本社:池尻大橋)

東急リバブル株式会社(本社:渋谷)

株式会社 東急モールズデベロップメント(本社:渋谷)

株式会社 東急ストア(本社:中目黒)

株式会社 東急レクリエーション(本社:渋谷)

以 上

■いい街 いい電車 プロジェクトとは…

「いい街 いい電車 プロジェクト」とは、選ばれる沿線日本一に向け、沿線のみならず近隣の近づく良い関係「近イイ関係」を目指すプロジェクトです。駅がもっと身近になる活動を通して、愛着のある「いい街」と、いつでもどこでも安全に移動できる、安心・快適な「いい電車」の実現に向け、積極的に活動します。

